

“ 佳子 ”

内倉真一郎 写真展

第36回 Canon写真新世紀佳作受賞作品(榎木 野衣 選) 2013年

10月2日(金)ー10月12日(月・祝)

13:00ー19:30 ※10月5日(月曜)6日(火曜)のみ休廊

10月3日(土) 18時よりトークイベントあり

Artist statement

人形は時に生きた生き人形になる。
人間は時に人形になる瞬間がある。
被写体の佳子は、謎が多すぎる。
和服を着て薄い化粧を施した佳子が
街の其処彼処に立つ。
彼岸との境目に在るような幽玄性も兼ね備え、
その存在自体が実在なのかも妖しくなってくる。



美術評論家 榎木野衣「佳子」評論

佳子について。すぐに大正期の岸田劉生の絵画「麗子像」を連想した。けれども「佳子」はいま現在を生きる存在で、様々な場面に唐突に姿をあらわす。そのギャップが色彩や化粧を使って巧妙に演出され、写真という「事実/記録」が虚構に反映するギリギリのところ、うまく「作品」に落とし込んでいる。

from gallery

galleryMain 企画展 内倉真一郎 写真展を開催します。宮崎在住ながら精力的に作品発表をし続け、数々の受賞歴のある本格実力派の若手写真家です。今展では2013年 Canon 写真新世紀において佳作を受賞したシリーズ”佳子”より大判プリント 33点を展示致します。会期中にはトークイベントも開催致します。内倉真一郎の作品の特徴として、画面の力強さもさることながら、強い被写体と向き合い、受け止め、そしてそれを自分の強さに変換し昇華させていく底の深いれないエネルギーにあります。全てのシリーズにおいて、人間の深い部分を写真で暴いていくような深さと強さを兼ね備えています。今後も注目の写真家です。

プロフィール

内倉 真一郎 Uchikura Shinichiro (<http://uchikurashinichiro.web.fc2.com/>)

内倉 真一郎 (うちくらしんいちろう) 1982年 宮崎県延岡市生まれ
日本写真映像専門学校研究課卒業「卒業制作 学校長賞」。
EH株式会社アートプラススタジオ勤務その後東京にて作家活動。
現在、宮崎県延岡市(有)内倉写真館にて勤務しながら作家活動を行う。
■宮崎県串間市美術展写真部門審査員
■日本写真映像専門学校 非常勤講師
■公益社団法人日本写真協会 会員

【 個 展 】

■「ParaSite」NikonJuna21 (新宿/大阪 Nikon サロン) 2008年
他グループ展多数

【 受 賞 歴 】

■第36回 Canon 写真新世紀佳作受賞 (榎木 野衣 選) 2013年
■第34回 Canon 写真新世紀佳作受賞 (大森 克己 選) 2011年
■第33回 Canon 写真新世紀佳作受賞 (清水 稔 選) 2010年
■Nikon Juna 21 受賞 2008年
■APA アワード 入賞 2005年
■平間至賞 ハミングバード賞 2005年
■APA アワード 入賞 2004年
【 美 術 館 コ レ ク シ ョ ン 】
■清里 フォトアートミュージアム ヤングポートフォリオ
2002年、2003年、2008年、2012年

会 期 : 2015 年 10 月 2 日 (金)ー10 月 12 日 (月・祝) ※10 月 5 日 (月曜) 6 日 (火曜) 休廊 13:00ー19:30

会 場 : galleryMain 〒600-8059 京都市下京区麩屋町通五条上る下鱗形町 543-2F

[HP] www.gallerymain.com [MAIL] info@gallerymain.com [TEL] 075-344-1893 / 080-1428-3673 (担当中澤)

企 画 : galleryMain

後 援 : 日本写真映像専門学校